

四 半 期 報 告 書

(第31期 第2四半期) 自 平成20年 7月 1日
至 平成20年 9月30日

東京都大田区鵜の木一丁目5番12号

日本プリメックス株式会社

EDINET コード : E02964

第 31 期（第 2 四半期）

四 半 期 報 告 書

- 1 本書は四半期報告書を金融商品取引法第 27 条の 30 の 2 に規定する開示用電子情報処理組織（EDINET）を使用して提出したデータに目次及び頁を付して PDF 化したものであります。
- 2 本書には、上記の方法により提出した四半期報告書に添付された四半期レビュー報告書を末尾に添付しております。

日本プリメックス株式会社

目 次

	頁
第3 1期 第2 四半期報告書	
【表紙】	1
第一部 【企業情報】	2
第1 【企業の概況】	2
1 【主要な経営指標等の推移】	2
2 【事業の内容】	3
3 【関係会社の状況】	3
4 【従業員の状況】	3
第2 【事業の状況】	4
1 【生産、受注及び販売の状況】	4
2 【経営上の重要な契約等】	5
3 【財政状態及び経営成績の分析】	5
第3 【設備の状況】	7
第4 【提出会社の状況】	8
1 【株式等の状況】	8
2 【株価の推移】	10
3 【役員の状況】	10
第5 【経理の状況】	11
1 【四半期連結財務諸表】	12
2 【その他】	27
第2部 【提出会社の保証会社等の情報】	28
四半期レビュー報告書	

【表紙】

【提出書類】	四半期報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の4の7第1項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成20年11月13日
【四半期会計期間】	第31期第2四半期(自 平成20年7月1日 至 平成20年9月30日)
【会社名】	日本プリメックス株式会社
【英訳名】	NIPPON PRIMEX INC.
【代表者の役職氏名】	代表取締役会長兼社長 中 川 善 司
【本店の所在の場所】	東京都大田区鵜の木一丁目5番12号
【電話番号】	03 (3750) 1234
【事務連絡者氏名】	取締役管理本部長兼人事部長 清 水 浩 久
【最寄りの連絡場所】	東京都大田区鵜の木一丁目5番12号
【電話番号】	03 (3750) 1234
【事務連絡者氏名】	取締役管理本部長兼人事部長 清 水 浩 久
【縦覧に供する場所】	株式会社ジャスダック証券取引所 (東京都中央区日本橋茅場町一丁目4番9号)

第一部 【企業情報】

第1 【企業の概況】

1 【主要な経営指標等の推移】

連結経営指標等

回次	第31期 第2四半期 連結累計期間	第31期 第2四半期 連結会計期間	第30期
会計期間	自 平成19年 4月1日 至 平成19年 9月30日	自 平成20年 7月1日 至 平成20年 9月30日	自 平成19年 4月1日 至 平成20年 3月31日
売上高 (千円)	2,516,852	1,331,428	5,349,799
経常利益 (千円)	220,254	83,718	348,087
四半期(当期)純利益 (千円)	130,168	47,939	207,610
純資産額 (千円)	—	4,352,856	4,373,478
総資産額 (千円)	—	6,188,471	6,175,267
1株当たり純資産額 (円)	—	808.75	808.65
1株当たり四半期 (当期)純利益 (円)	24.13	8.89	38.16
潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益 (円)	—	—	—
自己資本比率 (%)	—	70.3	70.8
営業活動による キャッシュ・フロー (千円)	32,615	—	73,803
投資活動による キャッシュ・フロー (千円)	57,057	—	△11,645
財務活動による キャッシュ・フロー (千円)	△150,602	—	△177,491
現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高 (千円)	—	1,862,370	1,879,454
従業員数 (名)	—	98	93

- (注) 1. 売上高には、消費税等は含まれておりません。
2. 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2 【事業の内容】

当第2四半期連結会計期間において、当社グループ（当社及び当社の関係会社）において営まれている事業の内容に重要な変更はありません。

また、主要な関係会社についても異動はありません。

3 【関係会社の状況】

当第2四半期連結会計期間において、重要な関係会社の異動はありません。

4 【従業員の状況】

(1) 連結会社における状況

平成20年9月30日現在

従業員数(名)	98 (18)
---------	---------

(注) 1. 従業員数は就業人員(当社グループからグループ外への出向者を除き、グループ外から当社グループへの出向者を含む。)であります。

2. 従業員数欄の(外書)は、臨時雇用者数であります。

(2) 提出会社の状況

平成20年9月30日現在

従業員数(名)	70 (3)
---------	--------

(注) 1 従業員数は就業人員(当社から社外への出向者を除き、社外から当社への出向者を含む。)であります。

2 従業員数欄の(外書)は、臨時雇用者数であります。

第2 【事業の状況】

1 【生産、受注及び販売の状況】

(1) 生産実績

当第2四半期連結会計期間における生産実績を製品区分ごとに示すと、次のとおりです。

区分	生産高（千円）
ケース入りミニプリンタ	266,022
ミニプリンタ関連商品	27,835
合 計	293,857

- (注) 1. 金額は、製造原価によっております。
2. 金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 受注実績

当第2四半期連結会計期間における受注高及び受注残高の実績を商品区分ごとに示すと、次のとおりです。

区分	受注高（千円）	受注残高（千円）
ミニプリンタメカニズム	101,815	109,184
ケース入りミニプリンタ	663,541	357,455
ミニプリンタ関連商品	220,591	41,050
消耗品	107,509	16,071
大型プリンタ	25,109	2,609
その他	75,573	39,005
合 計	1,194,138	565,374

- (注) 1. 金額には、消費税等は含まれておりません。
2. 受注残高は9月末現在の金額であります。

(3) 販売実績

当第2四半期連結会計期間における販売実績を商品区分ごとに示すと、次のとおりです。

区分	販売高（千円）
ミニプリンタメカニズム	111,131
ケース入りミニプリンタ	781,333
ミニプリンタ関連商品	217,545
消耗品	109,429
大型プリンタ	25,704
その他	86,286
合 計	1,331,428

- (注) 1. 金額には、消費税等は含まれておりません。

2 【経営上の重要な契約等】

当第2四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等は行われておりません。

3 【財政状態及び経営成績の分析】

文中における将来に関する事項は、本四半期報告書提出日現在において、当社グループが判断したものであります。

(1) 経営成績の分析

① 売上高

当第2四半期連結会計期間における売上高は13億31百万円となりました。

売上高が低迷した主な要因は、国内部門では継続案件におけるリピート受注の減少、海外部門では特に北米・中近東向け受注の減少に加え円高による売上減少が主な要因となっております。

なお、商品群別業績は次のとおりであります。

当第2四半期連結会計期間における商品群別業績は、ミニプリンタメカニズム1億11百万円、ケース入りミニプリンタ7億81百万円、ミニプリンタ関連商品2億17百万円、消耗品1億9百万円、大型プリンタ25百万円、その他86百万円となっております。

② 売上総利益

当第2四半期連結会計期間の売上総利益は3億51百万円となりました。売上高の低迷、円高による輸出売上の採算悪化及び競合激化による販売価格の低下等が大きく影響し売上総利益は低迷しております。

③ 販売費及び一般管理費

当第2四半期連結会計期間における販売費及び一般管理費は、2億41百万円となりました。当第2四半期連結会計期間に入り、広告宣伝費・海外業務旅費・業務委託費・貸倒引当金繰入額等が大きく増加しております。

④ 営業利益

当第2四半期連結会計期間における営業利益は1億10百万円となりました。前述の売上高の低迷及び競合激化による販売価格の低下等による売上総利益の減少が営業利益に大きく影響しております。

⑤ 経常利益

当第2四半期連結会計期間における経常利益は83百万円となりました。その主たる要因は営業外収益において受取利息23百万円、営業外費用において為替差損16百万円等を計上したことによるものです。

⑥ 四半期純利益

当第2四半期連結会計期間における税金等調整前四半期純利益は83百万円となり、税効果会計適用後の法人税等負担額は35百万円となりました。その結果、当第2四半期連結会計期間における四半期純利益は47百万円となりました。

(2) 流動性及び資金の源泉

① キャッシュ・フローの状況

(単位：千円)

区分	当第2四半期連結会計期間 (自 平成20年7月1日 至 平成20年9月30日)
現金及び現金同等物の期首残高	1,703,674
営業活動によるキャッシュ・フロー	△30,231
投資活動によるキャッシュ・フロー	208,263
財務活動によるキャッシュ・フロー	△9,267
現金及び現金同等物に係る換算差額	△10,071
現金及び現金同等物の増減額(減少額：△)	158,695
現金及び現金同等物の期末残高	1,862,370

当第2四半期連結会計期間末における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によって使用した資金は、30百万円となりました。これは主として税金等調整前四半期純利益の計上83百万円及び売上債権の増加1億45百万円の方で仕入債務の増加19百万円、法人税等の支払額4百万円となったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によって得られた資金は、2億8百万円となりました。これは主として定期預金の払戻による収入1億円、投資有価証券の償還による収入3億円及び有価証券取得による支出1億91百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により使用した資金は9百万円であり、これは自己株式の取得による支出9百万円によるものであります。

② 財政政策

当社グループの財政政策の基本につきましては、金融収支の効率化等を勘案して、運転資金は内部資金により賄うこととしており、設備投資資金を除き、当面借入金による資金調達を行わない方針であります。

(3) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第2四半期連結会計期間において、当連結会社の事業上及び財務上の対処すべき課題に重要な変更及び新たに生じた課題はありません。

(4) 研究開発活動

当第2四半期連結会計期間の研究開発費の総額は32百万円であります。

第3 【設備の状況】

(1) 主要な設備の状況

当第2四半期連結会計期間において、主要な設備に重要な異動はありません。

(2) 設備の新設、除却等の計画

当第2四半期連結会計期間において、第1四半期連結会計期間末に計画中であった重要な設備の新設、除却等について、重要な変更並びに重要な設備計画の完了はありません。

また、当第2四半期連結会計期間において、新たに確定した重要な設備の新設、除却等はありません。

第4 【提出会社の状況】

1 【株式等の状況】

(1) 【株式の総数等】

① 【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	22,090,000
計	22,090,000

② 【発行済株式】

種類	第2四半期会計期間 末現在発行数(株) (平成20年9月30日)	提出日現在 発行数(株) (平成20年11月13日)	上場金融商品取引所 名又は登録認可金融 商品取引業協会名	内容
普通株式	5,523,592	5,523,592	ジャスダック 証券取引所	—
計	5,523,592	5,523,592	—	—

(2) 【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

(3) 【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

(4) 【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式 総数増減数 (株)	発行済株式 総数残高 (株)	資本金増減額 (千円)	資本金残高 (千円)	資本準備金 増減額 (千円)	資本準備金 残高 (千円)
平成20年7月1日～ 平成20年9月30日	—	5,523,592	—	393,997	—	283,095

(5) 【大株主の状況】

平成20年9月30日現在

氏名又は名称	住所	所有株式数 (千株)	発行済株式 総数に対する 所有株式数 の割合(%)
中川 善司	東京都大田区	2,031	37.73
中川 悦子	東京都大田区	897	16.67
日本プリメックス従業員持株会	東京都大田区鶴の木1丁目5-12	241	4.48
中川 亮	東京都大田区	217	4.03
中川 優	東京都大田区	217	4.03
株式会社三菱東京UFJ銀行	東京都千代田区丸の内2丁目7-1	165	3.06
上原 幸	神奈川県逗子市	164	3.05
竹田 和平	愛知県名古屋市天白区	131	2.43
日本トラスティ・サービス信託 銀行株式会社(信託口)	東京都中央区晴海1丁目8-11	115	2.14
株式会社みずほ銀行 (常代)資産管理サービス信託 銀行株式会社	東京都中央区晴海1丁目8-12晴海アイランド トリトンスクエアオフィスタワーZ棟	90	1.67
計	—	4,270	79.35

(注) 上記所有株式数のうち、信託業務に係る株式数は、次のとおりであります。
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 115千株

(6) 【議決権の状況】

① 【発行済株式】

平成20年9月30日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式	—	—	—
議決権制限株式(自己株式等)	—	—	—
議決権制限株式(その他)	—	—	—
完全議決権株式(自己株式等)	(自己株式等) 普通株式 141,400	—	権利内容に何ら限定のない当社にお ける標準となる株式であります。
完全議決権株式(その他)	5,381,300	53,813	同上
単元未満株式	普通株式 892	—	同上
発行済株式総数	5,523,592	—	—
総株主の議決権	—	53,813	—

② 【自己株式等】

平成20年9月30日現在

所有者の氏名 又は名称	所有者の住所	自己名義 所有株式数 (株)	他人名義 所有株式数 (株)	所有株式数 の合計 (株)	発行済株式 総数に対する 所有株式数 の割合(%)
(自己保有株式) 日本プリメックス株式会社	東京都大田区鵜の木 1丁目5-12	141,400	—	141,400	2.55
計	—	141,400	—	141,400	2.55

2 【株価の推移】

【当該四半期累計期間における月別最高・最低株価】

月別	平成20年 4月	5月	6月	7月	8月	9月
最高(円)	610	630	625	625	591	578
最低(円)	556	577	600	570	555	510

(注) 最高・最低株価は、ジャスダック証券取引所におけるものであります。

3 【役員の様況】

前事業年度の有価証券報告書提出日後、当四半期報告書提出日までの役員の異動はありません。

第5 【経理の状況】

1 四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第64号。以下「四半期連結財務諸表規則」という。）に基づいて作成しております。

なお、当第2四半期連結会計期間（平成20年7月1日から平成20年9月30日まで）及び当第2四半期連結累計期間（平成20年4月1日から平成20年9月30日まで）については、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則等の一部を改正する内閣府令」（平成20年8月7日 内閣府令第50号）附則第7条第1項第5号のただし書きにより、改正後の四半期連結財務諸表規則を早期に適用しております。

2 監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、当第2四半期連結会計期間（平成20年7月1日から平成20年9月30日まで）及び当第2四半期連結累計期間（平成20年4月1日から平成20年9月30日まで）に係る四半期連結財務諸表について、監査法人トーマツにより四半期レビューを受けております。

1 【四半期連結財務諸表】
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,322,892	2,289,769
受取手形及び売掛金	1,404,764	1,335,832
有価証券	191,198	—
商品及び製品	312,285	341,169
仕掛品	68,423	32,453
原材料及び貯蔵品	150,765	130,985
繰延税金資産	33,505	25,831
その他	8,582	31,976
貸倒引当金	△3,354	△1,958
流動資産合計	4,489,063	4,186,058
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	※1 399,639	※1 413,388
機械装置及び運搬具（純額）	※1 9,775	※1 11,548
工具、器具及び備品（純額）	※1 10,710	※1 13,602
土地	934,341	934,341
その他	27,682	—
有形固定資産合計	1,382,149	1,372,880
無形固定資産	2,653	2,803
投資その他の資産		
投資有価証券	183,446	493,486
繰延税金資産	115,918	106,152
その他	27,474	16,501
貸倒引当金	△12,233	△2,616
投資その他の資産合計	314,605	613,524
固定資産合計	1,699,408	1,989,208
資産合計	6,188,471	6,175,267
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,262,417	1,348,451
短期借入金	180,000	180,000
未払法人税等	104,970	16,812
賞与引当金	52,004	45,456
その他	54,139	59,874
流動負債合計	1,653,531	1,650,595

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
固定負債		
退職給付引当金	80,514	74,582
役員退職慰労引当金	80,840	76,110
その他	20,729	500
固定負債合計	182,083	151,192
負債合計	1,835,615	1,801,788
純資産の部		
株主資本		
資本金	393,997	393,997
資本剰余金	283,095	283,095
利益剰余金	3,786,702	3,791,744
自己株式	△110,006	△94,613
株主資本合計	4,353,790	4,374,224
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△933	△745
評価・換算差額等合計	△933	△745
純資産合計	4,352,856	4,373,478
負債純資産合計	6,188,471	6,175,267

(2) 【四半期連結損益計算書】
【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)
売上高	2,516,852
売上原価	1,877,688
売上総利益	639,164
販売費及び一般管理費	※1 490,583
営業利益	148,581
営業外収益	
受取利息	36,316
為替差益	41,328
その他	5,171
営業外収益合計	82,815
営業外費用	
支払利息	1,035
投資有価証券評価損	9,902
その他	205
営業外費用合計	11,142
経常利益	220,254
特別利益	
貸倒引当金戻入額	20
特別利益合計	20
特別損失	
固定資産除却損	※2 55
特別損失合計	55
税金等調整前四半期純利益	220,219
法人税、住民税及び事業税	107,522
法人税等調整額	△17,472
法人税等合計	90,050
四半期純利益	130,168

【第2四半期連結会計期間】

(単位：千円)

当第2四半期連結会計期間 (自平成20年7月1日 至平成20年9月30日)	
売上高	1,331,428
売上原価	979,914
売上総利益	351,513
販売費及び一般管理費	※1 241,378
営業利益	110,134
営業外収益	
受取利息	23,957
その他	3,108
営業外収益合計	27,066
営業外費用	
支払利息	521
為替差損	16,332
投資有価証券評価損	36,507
その他	122
営業外費用合計	53,482
経常利益	83,718
特別損失	
固定資産除却損	※2 49
特別損失合計	49
税金等調整前四半期純利益	83,669
法人税、住民税及び事業税	56,195
法人税等調整額	△20,465
法人税等合計	35,729
四半期純利益	47,939

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

当第2四半期連結累計期間
(自平成20年4月1日
至平成20年9月30日)

営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	220,219
減価償却費	19,842
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	5,932
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	4,729
賞与引当金の増減額 (△は減少)	6,547
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	11,013
受取利息及び受取配当金	△36,316
為替差損益 (△は益)	△43,845
投資有価証券評価損益 (△は益)	9,902
売上債権の増減額 (△は増加)	△68,931
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△26,867
仕入債務の増減額 (△は減少)	△86,034
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△9,320
その他	9,578
小計	16,446
利息及び配当金の受取額	36,568
利息の支払額	△1,035
法人税等の支払額	△19,364
営業活動によるキャッシュ・フロー	32,615
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有価証券の取得による支出	△191,198
定期預金の預入による支出	△350,521
定期預金の払戻による収入	300,314
有形固定資産の取得による支出	△987
投資有価証券の取得による支出	△178
投資有価証券の償還による収入	300,000
その他	△371
投資活動によるキャッシュ・フロー	57,057
財務活動によるキャッシュ・フロー	
配当金の支払額	△135,209
自己株式の取得による支出	△15,392
財務活動によるキャッシュ・フロー	△150,602
現金及び現金同等物に係る換算差額	43,845
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△17,084
現金及び現金同等物の期首残高	1,879,454
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,862,370

【四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更】

当第2四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)

会計方針の変更

1. たな卸資産の評価に関する会計基準の適用

たな卸資産については、従来移動平均法による原価法によっておりましたが、第1四半期連結会計期間から「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準第9号 平成18年7月5日)が適用されたことに伴い、移動平均法による原価法(収益性の低下に基づく簿価切下げの方法)に変更しております。この変更に伴う損益に与える影響はありません。

2. リース取引に関する会計基準等の適用

「リース取引に関する会計基準」(企業会計基準委員会 平成5年6月17日 最終改正平成19年3月30日 企業会計基準第13号)及び「リース取引に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準委員会 平成6年1月18日 最終改正平成19年3月30日 企業会計基準適用指針第16号)を第1四半期連結会計期間から早期に適用し、所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理から通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理に変更し、リース資産として計上しております。

また、リース資産の減価償却の方法は、リース期間を耐用年数とし、残存価額をゼロとする定額法を採用することとしております。

なお、リース取引開始日が適用初年度前の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を引き続き採用しております。

この変更に伴う損益に与える影響はありません。

【簡便な会計処理】

当第2四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)

1. 棚卸資産の評価方法

棚卸資産の簿価切下げに関しては、収益性の低下が明らかなものについてのみ正味売却価額を見積り、簿価切下げを行なう方法によっております。

【四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理】

当第2四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)

該当事項はありません。

注記事項

(四半期連結貸借対照表関係)

当第2四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日)	前連結会計年度末 (平成20年3月31日)
※1 有形固定資産の減価償却累計額 <div style="text-align: right;">393,936千円</div>	※1 有形固定資産の減価償却累計額 <div style="text-align: right;">378,384千円</div>
2 受取手形裏書譲渡高 <div style="text-align: right;">1,814千円</div>	2 受取手形裏書譲渡高 <div style="text-align: right;">11,056千円</div>

(四半期連結損益計算書関係)

第2四半期連結累計期間

当第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	
※1 販売費及び一般管理費	
主要な費目及び金額は次のとおりであります。	
物流委託費	34,673千円
従業員給料手当	175,722
役員退職慰労引当金繰入額	4,032
退職給付費用	5,204
賞与引当金繰入額	38,319
福利厚生費	34,654
貸倒引当金繰入額	11,067
※2 固定資産除却損の内容は次のとおりであります。	
工具、器具及び備品	13千円
機械装置及び運搬具	41

第2四半期連結会計期間

第2四半期連結会計期間 (自 平成20年7月1日 至 平成20年9月30日)	
※1 販売費及び一般管理費	
主要な費目及び金額は次のとおりであります。	
物流委託費	17,137千円
従業員給料手当	89,114
役員退職慰労引当金繰入額	1,986
退職給付費用	1,887
賞与引当金繰入額	38,319
福利厚生費	17,405
貸倒引当金繰入額	8,017
※2 固定資産除却損の内容は次のとおりであります。	
工具、器具及び備品	7千円
機械装置及び運搬具	41

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

当第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	
1. 現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結 貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係	
現金及び預金	2,322,892千円
預入期間が3か月超の定期預金	<u>△460,521</u>
現金及び現金同等物	1,862,370千円

(株主資本等関係)

当第2四半期連結会計期間末(平成20年9月30日)及び当第2四半期連結累計期間(自平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)

1 発行済株式に関する事項

株式の種類	当第2四半期 連結会計期間末
普通株式(株)	5,523,592

2 自己株式に関する事項

株式の種類	当第2四半期 連結会計期間末
普通株式(株)	141,400

3 新株予約権等に関する事項

該当事項はありません。

4 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成20年6月27日 定時株主総会	普通株式	135,209	25	平成20年3月31日	平成20年6月30日	利益剰余金

(2) 基準日が当連結会計年度の開始の日から当四半期連結会計期間末までに属する配当のうち、配当の効力発生日が当四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

5 株主資本の著しい変動に関する事項

株主資本の金額は、前連結会計年度末日と比較して著しい変動がありません。

(リース取引関係)

当四半期連結会計期間末におけるリース取引残高は前連結会計年度末に比べて著しい変動が認められないため、記載しておりません。

(有価証券関係)

当第2四半期連結会計期間末(平成20年9月30日)

時価のある満期保有目的の債券及びその他有価証券が、企業集団の事業の運営において重要なものとなっており、かつ、当該有価証券の四半期連結貸借対照表計上額その他の金額に前連結会計年度の末日に比べて著しい変動が認められます。

1 満期保有目的の債券で時価のあるもの

内容	四半期連結貸借対照表 計上額(千円)	時価 (千円)	差額 (千円)
社債	191,198	185,606	△5,592
計	191,198	185,606	△5,592

2 その他有価証券で時価のあるもの

区分	取得原価 (千円)	四半期連結貸借対照表 計上額(千円)	差額 (千円)
株式	2,358	789	△1,569
その他	300,000	182,657	△117,343
計	302,358	183,446	△118,912

(デリバティブ取引関係)

当社グループはデリバティブ取引を行っていないため、該当事項はありません。

(ストック・オプション等関係)

該当事項はありません。

(企業結合等関係)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

【事業の種類別セグメント情報】

当第2四半期連結会計期間(自 平成20年7月1日 至 平成20年9月30日)及び当第2四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)

全セグメントの売上高の合計、営業利益の合計額に占める「プリンタ事業」の割合がいずれも90%を超えているため記載を省略しております。

【所在地別セグメント情報】

当第2四半期連結会計期間(自 平成20年7月1日 至 平成20年9月30日)及び当第2四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び在外支店がないため、該当事項はありません。

【海外売上高】

当第2四半期連結会計期間(自 平成20年7月1日 至 平成20年9月30日)

(単位：千円)

	アメリカ	ヨーロッパ	アジア	その他	計
I. 海外売上高	230,154	23,044	14,352	460	268,008
II. 連結売上高	—	—	—	—	1,331,428
III. 連結売上高に占める 海外売上高の割合 (%)	17.3	1.1	1.7	0.0	20.1

(注) 1 国または地域は、地理的近接度により区分しております。

2 各区分に属する国または地域の内訳は次のとおりであります。

- (1) アメリカ アメリカ、カナダ、南米
- (2) ヨーロッパ イギリス、ドイツ、フランス、トルコ
- (3) アジア シンガポール、フィリピン
- (4) その他 オーストラリア、ニュージーランド

3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦外の国または地域における売上高であります。

当第2四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)

(単位：千円)

	アメリカ	ヨーロッパ	アジア	その他	計
I. 海外売上高	332,452	47,088	39,258	770	419,568
II. 連結売上高	—	—	—	—	2,516,852
III. 連結売上高に占める 海外売上高の割合 (%)	13.2	1.9	1.6	0.0	16.7

(注) 1 国または地域は、地理的近接度により区分しております。

2 各区分に属する国または地域の内訳は次のとおりであります。

- (1) アメリカ アメリカ、カナダ、南米
- (2) ヨーロッパ イギリス、ドイツ、フランス、トルコ
- (3) アジア シンガポール、フィリピン
- (4) その他 オーストラリア、ニュージーランド

3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦外の国または地域における売上高であります。

(1株当たり情報)

1 1株当たり純資産額

当第2四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日)	前連結会計年度末 (平成20年3月31日)
808.75円	808.65円

(注) 1株当たり純資産額の算定上の基礎

項目	当第2四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日)	前連結会計年度 (平成20年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	4,352,856	4,373,478
普通株式に係る純資産額(千円)	4,352,856	4,373,478
普通株式の発行済株式数(千株)	5,523	5,523
普通株式の自己株式数(千株)	141	115
1株当たり純資産額の算定に用いられた普通株式の数(千株)	5,382	5,408

2 1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益

当第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	
1株当たり四半期純利益	24.13円
潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	—円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
2. 1株当たり四半期純利益の算定上の基礎

項目	当第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)
四半期連結損益計算書上の四半期純利益(千円)	130,168
普通株式に係る四半期純利益(千円)	130,168
普通株主に帰属しない金額(千円)	—
普通株式の期中平均株式数(千株)	5,395

当第2四半期連結会計期間 (自 平成20年7月1日 至 平成20年9月30日)	
1株当たり四半期純利益	8.89円
潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	—円

- (注) 1. 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
2. 1株当たり四半期純利益の算定上の基礎

項目	当第2四半期連結会計期間 (自 平成20年7月1日 至 平成20年9月30日)
四半期連結損益計算書上の四半期純利益(千円)	47,939
普通株式に係る四半期純利益(千円)	47,939
普通株主に帰属しない金額(千円)	—
普通株式の期中平均株式数(千株)	5,388

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2 【その他】

該当事項はありません。

第二部 【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

独立監査人の四半期レビュー報告書

平成20年11月7日

日本プリメックス株式会社

取締役会 御中

監査法人トーマツ

指定社員
業務執行社員 公認会計士 山 田 努 印

指定社員
業務執行社員 公認会計士 青 柳 淳 一 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている日本プリメックス株式会社の平成20年4月1日から平成21年3月31日までの連結会計年度の第2四半期連結会計期間(平成20年7月1日から平成20年9月30日まで)及び第2四半期連結累計期間(平成20年4月1日から平成20年9月30日まで)に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書及び四半期連結キャッシュ・フロー計算書について四半期レビューを行った。この四半期連結財務諸表の作成責任は経営者にあり、当監査法人の責任は独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。四半期レビューは、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続により行われており、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べ限定された手続により行われた。

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、日本プリメックス株式会社及び連結子会社の平成20年9月30日現在の財政状態、同日をもって終了する第2四半期連結会計期間及び第2四半期連結累計期間の経営成績並びに第2四半期連結累計期間のキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

(注) 1 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。

2 四半期連結財務諸表の範囲にはXBRLデータ自体は含まれていません。